

西日本フィナンシャルホールディングス

西日本FHH

ミニディスクロージャー誌 2018年9月期 2018年4月1日～2018年9月30日



©GROOVISIONS



特集1 地域に密着！太宰府 後編

悠久の太宰府へ

特集2

「博多に強くなろうシリーズ」
「北九州に強くなろうシリーズ」
通巻100号を発行

ココロがある。 コタエがある。

私たちは、「さらなる飛躍に向けた基盤拡大に取り組み、
お客さまに選ばれる地域金融グループを目指す

『グループ総合金融力の進化』ステージ」をコンセプトとする

中期経営計画「飛翔2020」知恵をしよう」の下、
さまざまな取組みを進めています。

これからもお客さまと地域の未来のために、

「ココロ」をひとつに知恵を絞り、

ベストな「コタエ」をお届けすること。

それが私たちの変わらぬ使命です。

総合力No.1の地域金融グループを目指して、

西日本FHグループの挑戦は続きます。



Contents

西日本フィナンシャルホールディングス
ミニディスクロージャー誌
2018年9月期
[2018年4月1日～2018年9月30日]

3 ごあいさつ

グループ総合金融力の 進化を目指して

5 特集 1

地域に密着!—太宰府 後編— 悠久の太宰府へ

9 特集 2

「博多に強くなろうシリーズ」・ 「北九州に強くなろうシリーズ」 通巻100号を発行

11 最近のトピックス

13 グループ一丸となった 「まるごとサポート」の展開

19 フィンテックへの取り組み

21 ESG(環境・社会・ガバナンス)への取り組み

※SDGsに向けた取り組み項目をロゴ表記しています。

26 安心に向けた取り組み

27 業績ハイライト

29 プロフィール・ネットワーク・株式のご案内



SDGs(Sustainable Development Goals)とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された国際目標です。環境、教育、労働、ジェンダー平等、平和などの問題解決に向けて設定された17の目標で構成されています。国連に加盟するすべての国は、2015年から2030年までにこの諸目標を達成すべくさまざまな取り組みを行っています。

西日本フィナンシャルホールディングスグループは、SDGsに向けた取り組み項目を開示しています。(開示にあたっては、国際連合広報センターが公開しているロゴを使用し、該当する項目を表示します。)

グループ総合金融力の進化を目指して

西日本フィナンシャルホールディングス
取締役社長(代表取締役)

谷川 浩道



皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜っており、厚く御礼申し上げます。

当社グループは、「さらなる飛躍に向けた基盤拡大に取り組み、お客さまに選ばれる地域金融グループを目指す『グループ総合金融力の進化』ステーション」をコンセプトとする中期経営計画

「飛翔2020」知恵をしぼろう」の下、さまざまな取組みを進めています。

わが国の経済と九州経済の概況

2018年度上期のわが国経済は、雇用情勢の改善に伴う個人消費の持ち

直しや、企業収益の堅調な推移を受けた設備投資の増加を背景に、緩やかな回復局面が続きました。

当社グループの地元・九州においても、7月の西日本豪雨による農業・林業面などへの影響が一部に見られたものの、個人消費の緩やかな拡大、旺盛な海外需要を背景とした生産・輸出の高まりなどにより、経済は総じて堅調に推移しました。

グループ丸となった「まるごとサポート」の展開

企業まるごとサポートの進化

法人のお客さま向けには、企業の発展段階に応じたさまざまなニーズを起点に、「企業まるごとサポート」をコンセプトとして、最適なサービスの提供に努めました。

創業支援については、西日本シティ銀行が、福岡地区、北九州地区に設置する「NCB創業応援サロン」に、専門スタッフである創業カウンセラーを29名

配置し、創業に関するさまざまな経営相談にきめ細かに対応しています。

2018年7月には、株式会社PR TIMESと業務提携し、創業・事業成長期のお客さまを中心に、企業の広報・PRに関する支援を開始しました。

また、大学の技術シーズを創業前から成長段階まで一気通貫で支援する「QB第一号ファンド」を通じ、技術シーズの事業化プロジェクトなども支援しています。

人生まるごとサポートの進化

個人のお客さま向けには、ライフステージから生じるさまざまなニーズを起点に、「人生まるごとサポート」をコンセプトとして、最適なサービスの提供に努めました。

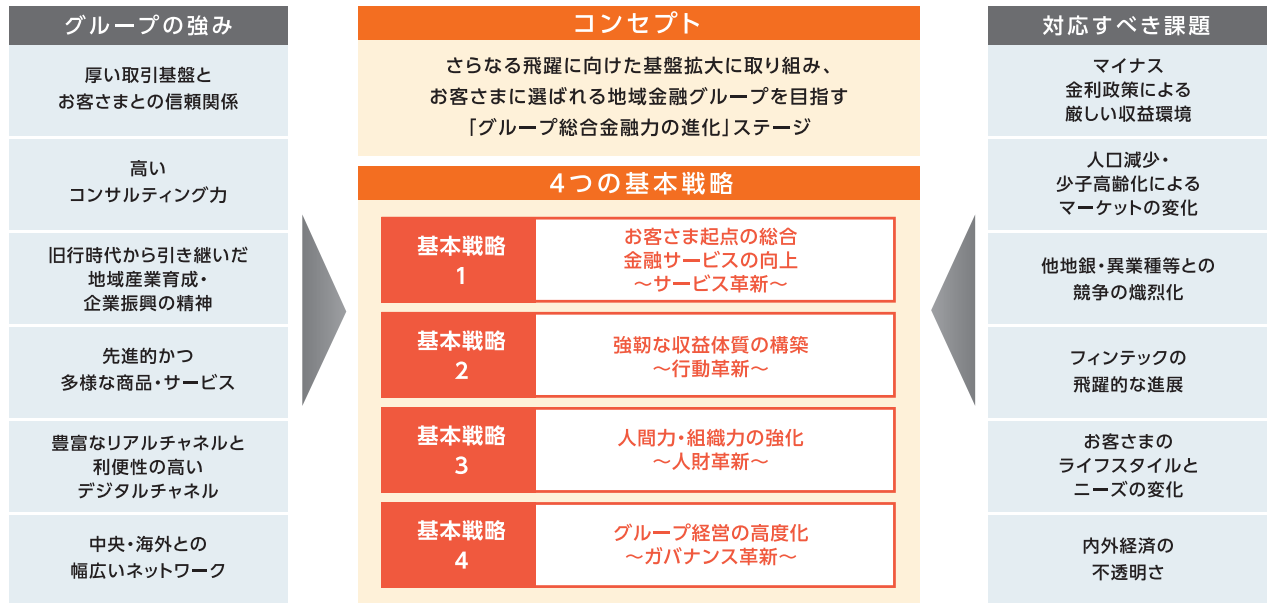
2018年6月から7月にかけて、西日本シティ銀行は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」と)の「資本市場に関する連携基本協定」に基づき、投資初心者やこれから資産運用をお考えのお客さまを対象に、NISA、積立

中期経営計画の概要【計画期間：2017年4月～2020年3月】

「飛翔2020～知恵をしぼろう～」

グループ経営理念

高い志と誇りを持って時代の変化に適応し、お客さまとともに成長する総合力No.1の地域金融グループ



NISA、iDeCo等の概要や金融商品の基礎について説明・解説するセミナーを、東証と共同で開催しました。

地域まるごとサポートの展開

地域のお客さま向けには、「地域まるごとサポート」をコンセプトとして、地方公共団体や大学等と連携し、地方創生や地域活性化に積極的に取り組んできました。

西日本シティ銀行は、地域の地方公共団体や大学との産学連携協定に基づき、最先端の技術シーズと地元企業の事業ニーズを結び付ける機会を提供するための交流会を継続的に開催しています。

また、地域の学校などに図書やスポーツ用品などを寄贈する機能がついた地域応援私募債「つなぐココロ」をこれまでに46件引き受け、社債を発行した企業とともに、九州地域の未来を担う子供たちの学びや成長を支援しています。

「ベストミックスのチャネル」の実現

西日本シティ銀行は、「西日本シティ銀行アプリ」のサービスメニューを拡充してきました。2018年4月、税金お支払いサービス「NCBAアプリペイ」の取扱対象に宇美町、志免町、須恵

町、新宮町を追加し、福岡県内の6つの地方公共団体で利用可能となりました。2018年8月には、車購入、旅行、教育資金といった目的毎に、目標金額・期限などをお客さま自身で設定してお金を管理できる「目的貯蓄」機能を追加しました。

また、2018年9月には、北九州市との連携の下、株式会社pringが提供する個人間送金、店頭決済を行うアプリ「pring」を利用したQRコード決済の実証実験を開始しました。

グループ総合金融力の進化に向けて

当社グループを取り巻く経営環境は、超低金利環境の継続、ICTの急速な進展、銀行法等改正に伴う規制緩和などにより、大きく変化し続けています。

そうした中、私どもは、お客さまのニーズの変化に適切に対応すべく、関係当局の許可を得ることを前提として、信託業への本格参入、人材紹介業への参入を検討しています。

これからも、お客さま、地域の皆さまとともに成長する総合力No.1の地域金融グループを目指してまいりたい所存ですので、皆さまにはどうか、一層のご支援・ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

悠久の太宰府へ

歴史の散歩道を歩く

古くから西日本の政治・文化の中心地として重要な役割を果たしてきた太宰府。

太宰府天満宮から特別史跡の水城跡へと向かうおよそ4・4kmの「歴史の散歩道」をのんびりと歩けば数々の史跡から時代の息づかいを感じることができます。観光地の賑わいとはひと味違った悠久の太宰府へ、ウォーキング気分ですべて試してみませんか。

先人たちの声に耳を澄まして

「西の都」とよ「遠の朝廷」みかどと呼ばれ九州の中心地として栄えて以来、太宰府はさまざまな歴史に彩られてきました。中国や朝鮮との外交の要として発展し、その重要性から大伴旅人や菅原道真など多くの官僚たちがこの地に赴任。海外からの使節をもてなしたり、梅の花を愛でて和歌を詠んだり、華やかな交流の文化が繰り広げられました。歴史の散歩道に点在する多くの遺構や万葉歌碑が、その時代を彷彿とさせてくれます。

奈良時代には、観世音寺や戒壇院などが築かれ、仏教文化が深く根づきました。観世音寺の境内では国宝の梵鐘を見ることができ、戒壇院では申し出れば国重要文化財の毘盧遮那びるしゃな仏像も拝観することができます。実際に歩いてみないと巡り会えない、歴史の散歩道ならではの僥倖きようひんです。

大宰府が学問の中心地として機能していたことが伺い知れる大宰府学校院跡から大宰府政庁跡の裏手へと続く小径は、木立ちに囲まれた風情あふれる一画となっています。しばし立ち止まって耳を澄ますと、どこからか先人たちの声が聞こえてくるようです。

近世の太宰府にも想いを馳せる

歴史の散歩道にあるほとんどの史跡には、写真と解説文による案内板が設置されていて、現地では知ることのできない情報を得ることもできます。細く曲がりくねった道もありますが、辻々に道案内の標識があるので、迷うことはありません。



太宰府名物 「梅ヶ枝餅」 はじまり物語



ときは平安時代、あるとき刺客に襲われそうになった菅原道真をかくまった心やさしいおばあさんがいました。麴屋を営むおばあさんは道真の身を案じ、その後も配所へ出向いては餅に梅の枝を添えて差し入れたそうです。これが梅ヶ枝餅のはじまりだとか。そのおばあさんは浄明尼(じょうみょうに)として、道真の配所跡の榎社(えのきしゃ)境内に祀られています。

こうした梅ヶ枝餅に関する故事は、天満宮参道「太宰府館」の梅ヶ枝餅焼き体験プログラムで楽しく学ぶことができます。自分で焼いた梅ヶ枝餅を味わいながら、おばあさんのやさしさにふれてみてはいかがでしょうか。

●太宰府館
住所／太宰府市宰府3-2-3 電話／092-918-8700
開館時間／10:00～18:00
休館日／水曜日(祝日の場合、その日以降で最も近い休日でない日が休館日)
※梅ヶ枝餅焼き体験プログラムは要予約。詳しくは電話でお問い合わせを。

江戸時代、太宰府は太宰府天満宮を中心に福岡藩27宿の一つとして賑わいを見せるようになります。幕末には、西郷隆盛や坂本龍馬、桂小五郎など著名な勤王の志士たちが、京都から下った三条実美ら五卿に拝謁(はいくつ)するために太宰府を訪れました。歴史の散歩道を歩く道すがら背後にそびえる宝満山は、五卿たちが頂をめざしたことでも知られています。

1300年の刻を経てなお、太宰府は歴史の散歩道を通じて、壮大な歴史の物語を語りかけられます。

「だざいふ」の表記について
歴史上の役所は「大宰府」、行政等の名称等については「太宰府」と表記することが慣用化されつつあるため、本誌でもこれに従っています。
例)大→大宰府政庁、大宰府展示館

「太宰府幕末展」
を振り返って幕末の太宰府には
維新につながる
大きなドラマが
ありました

谷川 佳枝子さん

◎プロフィール／1979年、九州大学文学部
国史学科卒業。平尾望東会顧問、防府野村望
東尼会特別顧問。公益財団法人太宰府顕彰
会評議員。太宰府天満宮文化研究所客員研
究員。福岡県文化団体連合会文化貢献者表
彰受賞。著書に「野村望東尼一ひとすじの道を
まもらば」(花乱社)ほか。

今年2月から11月にかけて、太宰府天満宮宝物殿で開催された「明治維新150年太宰府幕末展」。幕末の激動期、太宰府が維新回天の舞台として重要な役割を果たしたことを示す貴重な資料の数々が披露されました。幕末展の監修を務められた歴史家の谷川佳枝子さんに、同展を振り返っていただきました。

志士たちの息遣いが聞こえてくる

今年は明治維新から150年目に当たる節目の年。幕末の舞台というと、京都や薩摩、長州、土佐などの土地が注目されますが、実は太宰府においても明治維新につながる大きなドラマがありました。

尊王攘夷派の公家・三条実美ら「五卿」が京都から下り、太宰府天満宮におよそ3年間滞留したこと、彼らに会うために坂本龍馬や西郷隆盛、桂小五郎らの勤王志士たちが数多く太宰府に來訪したのです。彼らは藩という枠を超え、新しい時代へ向けて情報交換し、談義を重ねていきます。それがやがて薩長同盟につながり、維新回天のエネルギーとなっていくます。

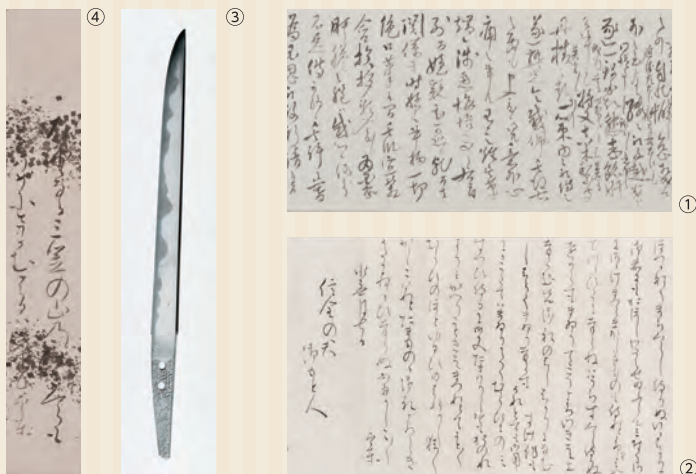
今回の「太宰府幕末展」では、彼らの書いた手紙や、その折々の気持ちを詠んだ和歌・漢詩などが数多く展示されました。幕末の志士たちが

書いたものがこれだけ一堂に会する機会は、滅多にありません。志士たちの息遣いが聞こえてくるような展示だったと思います。

人間道真公に触れる「応天の門展」

私が特に印象深かったのは、三条実美の父である三条実万が、太宰府天満宮別当の大鳥居信全に宛てた手紙です。当時は「安政の大獄」で幕府が尊王攘夷派を肅清していた時期、実万は久留米の水天宮神宮で勤王の志士である真木和泉の身を案じ、「今は幕府批判を控えた方がいい」と述べています。時代の緊張感が伝わってくる書簡です。私が研究している野村望東尼が、五卿が太宰府に來ると聞いて詠んだ和歌や、五卿に拝調したい気持ちを綴った信全への書簡なども、とても興味深い内容です。

12月からは宝物殿で菅原道真公を主人公とした漫画「応天の門展」が開催されます。道真公は平安後期の貴族で学者・政治家ですが、後世の人々がどのように彼を捉えていったのかという点に興味があります。道真公は大宰府へ左遷され、死後は天満宮の御祭神として祀られ、学問・至誠・文化の神として崇められました。江戸後期になると、志士たちは人間としての道真公の生き様を手本とするようになりました。今回の展示も、人間道真公を描いた漫画の原画や道真公ゆかりの所蔵品など、とても面白い内容になるのではと期待しています。



- ① 三条実万が大鳥居信全へ送った書簡(部分)
- ② 野村望東尼が大鳥居信全へ送った書簡(部分)
- ③ 三条実美が帰京時に天満宮へ奉納した「村正」
- ④ 野村望東尼が五卿の遷座を喜んで詠んだ和歌

宝物殿からのお知らせ

展覧会

応天の門展

若き道真公を描く人気歴史コミック「応天の門」の原画展を企画展示室で開催します。同時に、第1・第2展示室では、太宰府天満宮に代々伝わる道真公に関する資料が一堂に会します。



- 会期／2018年12月8日(土)～2019年4月14日(日) ※休館／月曜(ただし、12月24日・1月7日・1月14日・2月11日・2月25日・3月25日は開館)
- 観覧料／一般400円、高大生200円、小中生100円

書籍

『太宰府幕末記』

「五卿と志士のものがたり」

尊王攘夷の鍵を握る五卿に会うために西郷隆盛が、坂本龍馬が、桂小五郎が訪れ、薩長連合の端緒を開いたのはこの太宰府の地でした。太宰府天満宮に残された貴重な資料とともに、幕末の歴史が動いた瞬間を解き明かします。

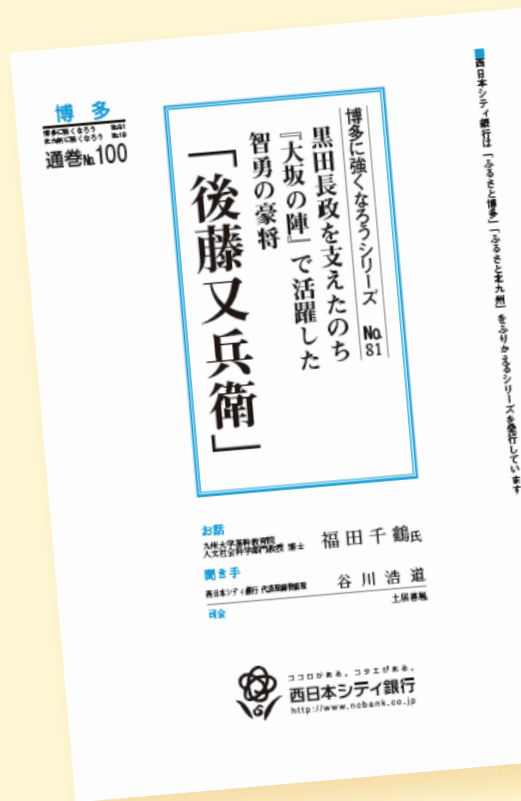


(太宰府天満宮文化研究所編 西日本新聞社発行 1600円＋税
A5判、並製、96ページ、オールカラー)

「博多に強くなるうシリーズ」 「北九州に強くなるうシリーズ」通巻100号を発行

西日本シティ銀行は、地域貢献活動の一環として地元の歴史文化を紹介する小冊子「博多に強くなるうシリーズ」・「北九州に強くなるうシリーズ」を1979年（昭和54年）より発行し本年7月発行の「後藤又兵衛」で通巻100号を迎えました。

記念となる100号では、黒田長政を支えたのち、『大坂の陣』で活躍した智勇の豪将「後藤又兵衛」の波瀾の生涯をテーマに、西日本シティ銀行の谷川頭取が「後藤又兵衛」大坂の陣で散った戦国武将」を著された九州大学基幹教育院人文社会科学部門教授の福田千鶴氏からお話を伺い編集しました。



100号の内容	
タイトル	
『後藤又兵衛』	
対談者	
お 話	九州大学基幹教育院 人文社会科学部門教授 博士 福田 千鶴 氏
聞き手	西日本シティ銀行 頭取 谷川 浩道



100号の刊行を記念し、
1号から100号までの全編を掲載した
「博多に強くなるう・北九州に強くなるう100の物語」
上・下巻が西日本新聞社から発行され、
書店等で販売されています。

11月
中旬より



博多に強くなろう シリーズ	29	伊藤小左衛門	51	加藤司書	73	博多と北九州の文化サロン	
	30	福岡と文学	52	福岡の野鳥	74	稲光弥平	
	1	チンチン電車と渡辺与八郎	31	歩兵第二十四聯隊	53	博多の禅寺	75
2	巷説・遣唐使	32	児島善三郎	54	俳句、静雲・菁々子	76	走れ“アロー号”
3	博多祇園山笠	33	山崎朝雲 富永朝堂	55	福岡・北九州の女性	77	西鉄ライオンズ
4	博多の豪商	34	緒方竹虎	56	解放の父 松本治一郎	78	西島伊三雄
5	黒田如水と長政	35	栗野慎一郎	57	中村琢二	79	九州大学医学部の博士たち
6	金印・日本号・かぶと	36	菊竹六鼓	58	サザエさん物語り	80	ひと恋し、筑紫万葉
7	博多の仙厓さん	37	博多の味	59	明太子誕生物語	81	智勇の豪将 後藤又兵衛
8	博多どんたく	38	お櫛田さんと博多町人	60	夢野久作	北九州に強くなろう シリーズ	
9	新、大宰府	おかげさまで 「博多に強くなろうシリーズ」・ 「北九州に強くなろうシリーズ」 100通巻号					
10	元寇						
11	貝原益軒						
12	博多方言						
13	広田弘毅						
14	福岡城						
15	川上音二郎					82	安川・松本家のひとびと
16	城下町 福岡の町並み					83	林芙美子の実説放浪記
17	博多にわか	39	中村ハル	61	頭山 満	84	杉田久女
18	ナシモカキも放生会	40	博多駅物語	62	フォークの旗手と「昭和」物語	85	小倉城物語り
19	野村望東尼	41	中村研一	63	檀一雄	86	火野葦平
20	戦国武将と博多	42	博多こぼれ話	64	大隈言道	87	松本清張
21	黒田長濤	43	金子堅太郎	65	福岡女子大物語	88	平野 遼
22	博多の幽霊ばなし	44	鴻臚館	66	原田大六	89	門司港レトロ
23	小島与一	45	C・K・ドージャー	67	「九州文学」を支えた群像	90	末松謙澄
24	母里太兵衛	46	大濠公園	68	孫文と博多	91	壇ノ浦
25	明石元二郎	47	中世の博多商人	69	野見山朱鳥	92	森鷗外
26	釜屋惣右衛門	48	中野正剛	70	福本日南	93	“回想”五市合併
27	博多のごりょんさん	49	東中洲物語	71	平野国臣	94	櫓山荘をめぐる女人たち
28	黒田騒動	50	展望、吉野ヶ里	72	謝国明	95	八幡製鉄ものがたり
						96	剣聖武蔵と養子伊織
						97	飴屋物語
						98	石炭の神さま 佐藤慶太郎
						99	藤田哲也
						100	豪商と大庄屋の日記

最近のトピックス

西日本F Hグループのブランドイメージ向上を目指した取組みをご紹介します。

西日本F H

西日本F Hグループ 4社の制服をリニューアル

西日本F Hグループ4社（西日本シティ銀行、長崎銀行、西日本信用保証、九州債権回収）は、2018年10月1日より制服をリニューアルしました。

ジャケット・ベスト・スカートは各社共通デザインとし、スカーフ・リボンのみ色違いとしました。スカートは、西日本F Hのシンボルマークの「羽」をモチーフとしたウイングドット柄のデザインとしました。

また、スカーフ・リボンは、今年が博多織誕生77周年のアニバーサリーヤーであることから博多織の伝統的な模様である「献上柄」をデザインに採り入れ、「地域との共存共栄」を表現しました。

「献上柄」とは…黒田長政が幕府への献上品として博多織を選んだことに由来するものです。



長崎銀行



西日本シティ銀行

西日本F.H

夏休みをイメージした ワンクオブジェを展示

西日本F.Hグループ各社では、戌年にちなんだプロモーション企画「ワンク祭り」の一環として、ワンクオブジェに装飾を実施しています。

今年の夏は、「ワンクと過ごす平成最後の夏休み」をテーマに、夏休みをイメージした装飾をワンクオブジェに施してロビーなどに展示しました。

また、西日本F.Hでは、全社をあげてコンテストを開催し、優れた装飾を施して展示した店舗等を表彰しました。

コンテスト表彰店舗

ブルーヴィジョンズ賞

西日本シティ銀行 日明支店

最優秀賞

長崎銀行 大瀬戸支店

優秀賞

西日本シティ銀行 月隈支店

佳作

西日本シティ銀行 ローン千早営業室



長崎銀行 大瀬戸支店



西日本シティ銀行 日明支店



西日本シティ銀行 ローン千早営業室



西日本シティ銀行 月隈支店

SERVICE

西日本F H

「西日本F H

「七色のありがとうキャンペーン」を実施

西日本F Hグループ3社
(西日本シティ銀行、長崎銀行、西日本シティT T証券)は、共同で、皆さまの日頃のご愛顧に感謝の気持ちを込めて「西日本F H「七色のありがとうキャンペーン」を実施しました。

キャンペーン期間中(10月~11月)に西日本F Hグループの3社において、所定のお取引をいただいたお客さまに「七色の種」をプレゼントしました。さらに、西日本F Hグループ7社にちなみ、「七色の素敵な景品を、抽選で合計700名様にプレゼントしました。



○TVCM
本キャンペーンと制服のリニューアルを一体的にアピールするTVCMを2018年10月より放映しました。

DIGITAL CHANNEL

西日本シティ銀行

「Thanks for your letter」のシリーズを制作

西日本シティ銀行は、お客さまから実際にお寄せいただいたお手紙をもとに制作したスペシャルWebムービー「Thanks for your letter」のシリーズとして、退職金をテーマにした「#3」と受験料の振込をテーマにした「#4」を新たに制作しました。

是非、ご覧ください。



「Thanks for your letter #4」



「Thanks for your letter #3」

西日本シティ銀行公式
YouTubeチャンネル
Webムービーはコチラ



西日本シティ銀行公式
YouTubeチャンネル
Webムービーはコチラ



西日本F Hグループは、高度化・多様化するさまざまなお客さまの金融ニーズにおこたえします。

グループ丸となった「まるごとサポート」の展開

西日本シティ銀行

西日本シティT証券

マーケットセミナー

「AI・ロボティクスが世界を変える」を開催

西日本シティ銀行と西日本シティT証券は、2018年4月18日、マーケットセミナー「AI・ロボティクスが世界を変える」を開催しました。第1部では、元衆議院議員の杉村太蔵氏に、人生100年時代に向けた投資の必要性などについてご講演いただき、第2部では、日興アセットマネジメント株式会社の内村蔵氏に、AI・ロボティクスマーケットの今後の動向などについてわかりやすくご説明いただきました。

今後も、お客さまに対する情報提供の充実を図るとともに、お客さまの資産形成・資産運用ニーズにお応えしてまいります。



元衆議院議員 杉村太蔵氏



日興アセットマネジメント株式会社 内村蔵氏

長崎銀行

「お客さま向けマーケットセミナー」を開催

長崎銀行は、2018年7月6日に、澤上篤人氏（さわかみHD代表）を講師に招き、「お客さま向けマーケットセミナー」を開催しました。

本セミナーは、長崎銀行、西日本シティ銀行、西日本シティT証券のお客さまを対象に、東京証券取引所と連携して開催したものです。参加された約70名のお客さまは熱心にメモをとられ、講師との質疑応答も活発に行われました。



お客さま向けマーケットセミナー

西日本シティ銀行

「NCB IPOセミナー in 福岡」を開催

西日本シティ銀行は、2018年7月24日、東京証券取引所及び福岡証券取引所との連携協定に基づき、「NCB IPOセミナー in 福岡」を開催しました。

本セミナーでは、地域企業の更なる成長戦略や事業承継の手段としてIPOのニーズが高まっていることから、IPOをご検討する皆さまを対象に、IPOを活用した戦略や実務経験等について講師よりわかりやすくご講演いただきました。

今後も、スタートアップからIPOまで地域企業の成長ステージに応じた支援に取り組んでまいります。



NCB IPOセミナー in 福岡

西日本シティ銀行

第3回

「NCB ITビジネスセッション」を開催

西日本シティ銀行は、2018年8月8日、北九州産業学術推進機構との共催で、最新のIT情報やビジネスモデルを提供する第3回「NCB ITビジネスセッション」を北九州地区で初めて開催しました。

当日は、講師による講演やIT企業4社によるプレゼンテーションの後、登壇企業との交流会を開催しました。

今後も、新しい時代を担うベンチャー企業・先駆的な技術の発掘や新分野進出を目指す企業・投資家の皆さまに、良質なビジネスが創出できるようサポートし、地域経済の活性化に貢献してまいります。



NCB ITビジネスセッション

創業を目指すお客さまをサポート

西日本シティ銀行

長崎銀行

NCBリサーチ&コンサルティング

西日本シティ銀行は、事業計画書の策定支援、創業資金支援、経営指導・経営相談、フォローアップセミナーの開催など創業に関するあらゆるコンサルティングを行い、起業家同士の交流を図る場として「NCB創業応援サロン」を小口事業資金相談窓口の「ビジネスサポートセンター（BSC）福岡」・「BSC北九州」に開設しています。

本サロンでは、創業支援に関する専門スタッフである「創業カウンセラー」が常駐し、さまざまな相談にきめ細かに対応しています。また、2018年7月からは、北九州市の創業支援施設「COMPASS 小倉（北九州テレワークセンター）」でも毎週木曜日に個別相談会を実施しています。

サロン来訪者累計

4,336名

創業カウンセラー

29名

(2018年9月末)

長崎銀行は、西日本シティ銀行、NCBリサーチ&コンサルティング、日本政策金融公庫の4社共同で、2018年7月27日に、株式会社アドコンセプト代表取締役飯田裕美氏を講師に招き、「創業者向け超実践型マーケティングセミナー」～SNSを活用したブランディングと集客を考えよう～をテーマとした創業支援セミナーを開催しました。本セミナーには、創業5年以内の取引先25名が参加され、大変役立つ内容だったとの感想をいただきました。



創業応援サロン（北九州）



創業者向け超実践型マーケティングセミナー（長崎）



創業応援サロン（福岡）

九州の地方銀行で初めて

PR TIMESと提携し、

中小企業に広報・PR支援を開始

西日本シティ銀行は、2018年7月18日に、スタートアップ企業を含めた中小企業支援策拡充のため、Web上で企業情報を発信するPR TIMESと九州の地方銀行で初めて提携し、福岡県の創業・事業拡大の企業を中心に広報・PR支援を開始しました。

本提携により、一定の条件を満たしたお客さまは、プレスリリース配信サービス「PR TIMES」をプラン開始希望日から半年間、3配信まで無料でご利用いただけます。詳しくは、ビジネスサポートセンター福岡にお問い合わせください。（お問い合わせTEL：0120・713・817）

今後も、スタートアップ・中小企業の成長・発展への支援を通じて、更なる地域経済の活性化に貢献してまいります。

～西日本シティ銀行のお客さまだけの特別プラン～

1100円 プレスリリースプラットフォーム

プレスリリース・ニュースリリース配信で効果的なPR・広報のマーケティング費用削減を可能にする新しいコンセプトのPRサービス

企業情報発信のメリット

- ① 企業情報発信のメリット
- ② プレスリリース・ニュースリリース配信のメリット
- ③ プレスリリース・ニュースリリース配信のメリット

PR TIMES サービス内容

1. PR TIMESサービス利用 2. プレスリリース・ニュースリリース配信 3. プレスリリース・ニュースリリース配信

プラン開始日から半年間、3配信まで無料でご利用いただけます！

<https://prtimes.jp/>

西日本シティ銀行提供TV番組の紹介

志、情熱企業



まちが★スキー



毎週土曜日9時25分より
FBS 福岡放送にて放送中

2018年4月よりスタートした新番組です。
「地域の元気を応援する」をコンセプトに、ひと・まち・しごとにスポットを当て、地域の活性化に向けたさまざまな取り組みを紹介しています。

毎週土曜日18時50分より RKB 毎日放送にて放送中

10周年記念特別番組を12月末に放送します！

地元企業の中で、特徴ある技術力やノウハウ等を持ち、未来に飛躍する地元企業の志と情熱を紹介しています。
2008年5月の放送開始から“10周年”を記念して、12月末に特別番組を放送しますので是非ご覧ください。

温故知新「発見!九州スピリット」



毎週土曜日23時10分より
KBC 九州朝日放送にて放送中

進取の気性に富んだ九州人スピリットをテーマに、意外に知られていない人物、出来事、祭りなどの幅広い分野で「知らなかった九州」を紹介しています。

西日本シティ銀行

地域応援私募債

「つなぐココロ」好評取扱中

西日本シティ銀行の地域応援私募債「つなぐココロ」は、2017年2月の取扱開始から約1年半が経過し、発行企業件数は46件、発行総額は46.2億円に達しています(2018年9月末現在)。

地域の学校等への寄付総額は約8百万円となり、これまで約50の学校に教育の現場で必要とされるさまざまな物品を寄贈しました。寄贈を受けた学校からは、感謝状等をいただくなど、たいへん喜ばれています。

また、私募債を発行した企業からは、「寄付を通じて地元への社会貢献が実現できてよかった」「母校に恩返しできてよかった」などの言葉をいただいています。



株式会社M・Kロジから朝倉市立杷木小学校へ相撲マット1式と握力計2台を寄贈

引受
実績累計
(2018年9月末)

46件
46.2億円

西日本シティ銀行

世界遺産保存応援私募債

「九州ヒストリー」を取扱開始

西日本シティ銀行は、2018年10月から世界遺産保存応援私募債「九州ヒストリー」の取扱いを開始しました。

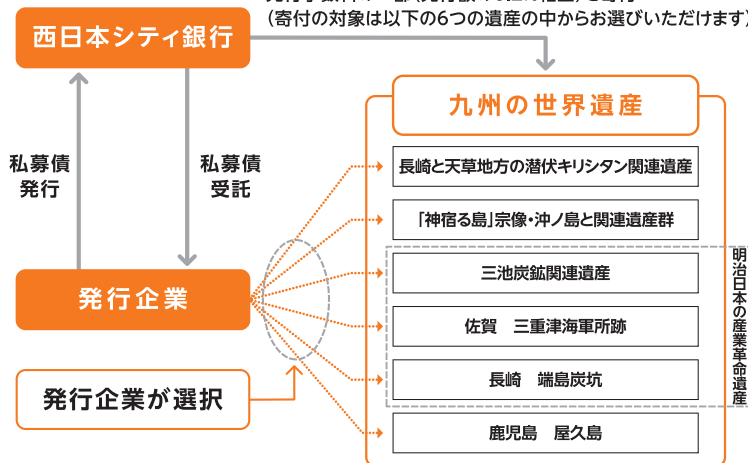
本私募債は、九州内の世界遺産群の保存活動を地域の皆さまとともに支援する目的で、私募債発行金額の0.2%を西日本シティ銀行が寄付する社債です。なお、寄付の対象となる遺産群は、各自治体より要請いただいた6つの遺産群です。

今後も、多様な資金調達ニーズにおこたえするとともに、地域の皆さまと一緒に、「地域貢献・地方創生」に取り組んでまいります。

世界遺産保存応援私募債 『九州ヒストリー』のポイント

- 1 私募債発行手数料の一部を九州の世界遺産群の保存活動のために寄付いたします。
- 2 本私募債を発行することで、世界遺産の保存への貢献に繋がります。その企業姿勢を広くアピールできます。
- 3 私募債発行は、当行所定の基準を満たした企業に限られているため対外的に財務の優良性をアピールできます。

発行手数料の一部(発行額の0.2%相当)を寄付
(寄付の対象は以下の6つの遺産の中からお願いいたします)



ご相談は、お近くの西日本シティ銀行へ
お問い合わせください。

詳しくは、西日本シティ銀行の
ホームページをご参照ください。

詳細はこちら



フィナンテックへの取組み

西日本FＨグループは、フィナンテックをはじめとする先進的な技術を活用し、お客さまの利便性向上に資する金融サービスを充実させるため、さまざまな取組みを行っています。

西日本シティ銀行

楽しくお金が貯まる

「目的貯蓄」機能サービスの導入

「西日本シティ銀行アプリ」を
バージョンアップ (Ver.5.1)

西日本シティ銀行は、2018年8月に「西日本シティ銀行アプリ」をバージョンアップしました。

今回のバージョンアップでは、新たに「目的貯蓄」機能サービスを導入し、車購入や旅行などの目的ごとに、(1)目標金額・期限などをお客さま自身で設定して楽しくお金を管理できる「基本機能」や、(2)友達やご家族など最大10人と目的を共有することで一緒にお金を貯める「グループ預金」の機能を追加しました。

今後も、皆さまにとって便利なアプリとなるよう、サービス向上に取り組んでまいります。詳しくは、西日本シティ銀行のホームページでご確認ください(2018年10月末現在)

西日本シティ銀行 アプリ

グループ預金



- 1 最初に共通目的を設定した人から、グループ預金のメンバーを招待しあうことで、グループが作成されます。(最大10人)
- 2 グループ預金のメンバーは、共通目的の目標金額、現在残高、目標期限、参加メンバー名(アプリで設定するニックネーム)のみ確認ができ、それ以外の情報は一切確認できません。
- 3 お互いに貯蓄した金額は、アプリ上では合算されて見えますが、それぞれのメイン口座に振替可能な金額は、自分の貯蓄した金額の範囲内です。

目的貯蓄新登場!

アプリで口座を作って、
目的別に貯められる!

基本機能



- 1 お客さまが、目的や目標金額・期限など任意で設定できます。(最大10個の目的が設定可能)
- 2 お客さまが設定した目的に対して、メイン口座との間で振替を行い、お金を貯めることができます。
※「自動つみたて」機能で、予め設定したタイミングで自動積立も可能。

西日本シティ銀行公式アプリ
ダウンロードはこちら!
Google Playまたは
App Storeからダウンロードください。

Android
の方はコチラ



iPhone
の方はコチラ



ご利用いただける方: キャッシュカード発行済の普通預金口座をお持ちの個人のお客さま

キャッシュレス構想の実現に向けた 北九州市における実証実験を開始

西日本シティ銀行は、みずほフィナンシャルグループ、みずほ銀行、北九州銀行、福岡銀行と連携し、2018年9月1日より、キャッシュレス決済促進に関する構想の実現性を検証するための実証実験を、北九州市で新たに開始しました。

本実証実験は、北九州市における観光客や地元購買客のキャッシュレス消費の取組みに向けて、北九州市に支援や協力をいただき進めていくものであり、実験を通してQRコード決済の利便性検証を行っています。

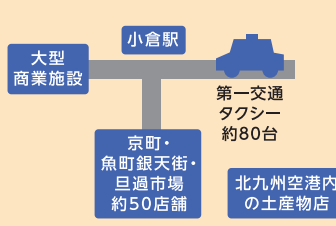
●決済アプリの利用イメージ



●個人間送金の利用イメージ



●実証実験の実施エリア （小倉駅周辺）



【実証実験の概要】●実験時期：2018年9月1日～12月末（目処）●実施場所：北九州市内のJR小倉駅周辺施設・店舗、大型商業施設等●決済アプリ：pring（プリン）（※1）●対象者：西日本シティ銀行、みずほ銀行、北九州銀行、福岡銀行の口座保有者で、対象アプリをご利用いただける方
（※1）株式会社メタップスの子会社である株式会社pringが提供する、個人間の送金や店頭での決済、キャッシュアウトなどの機能を備えたスマホ上のウォレット決済アプリ。連携する銀行口座からワンタッチでスマホアプリに入金が可能。

「伝票作成WEBサービス」が 動画でより分かりやすく

西日本シティ銀行では、窓口でのお取引に必要な伝票を事前に西日本シティ銀行のホームページで作成できる「伝票作成WEBサービス」をご利用いただけます。（注Webでお取引が完了するものではありません。）

事前にお取引に必要な伝票をホームページで作成いただくことで、窓口でのお手続きが簡単・スピーディーになります。一度作成した伝票データは、保存して繰り返し利用することもできます。

また、操作方法を分かりやすく説明したWeb動画も制作し、公開しています。当行ホームページもしくは西日本シティ銀行公式YouTubeチャンネルよりご覧ください。

伝票作成WEBサービス
事前の準備で時間を節約!

対象のお取引
お預入れ・お引出し・両替・
税公金払込・お振込み

Web動画は
コチラ

九州の地方銀行で初めて ホームページに チャットボットを導入

西日本シティ銀行では、2018年11月、ホームページに「チャットボット」（※1）を導入しました。

お客さまがホームページ画面に、商品やサービス内容などについて質問を入力すると、チャットボットが該当する回答をチャット形式で自動提供します。これにより、お客さまは回答をより早く得ることができ、お客さまの利便性が向上しました。また、24時間365日いつでも、どこでもお客さまからの質問を受け付けることができるサービスの提供が実現しました。

（※1）チャットボットとは、人の代わりに自動で会話対応するプログラムです。

チャットサポートをご利用いただきありがとうございます。
何かお困りでしょうか？

> 口座の開設
> 口座の引き落とし
> その他

質問を入力して下さい

実行する

Copyright 2018 THE NISHONIPPON CITY BANK, LTD. All right reserved.

チャットボットの画面

ESG(環境・社会・ガバナンス)への取組み

西日本F Hグループは、企業価値の向上と持続可能な社会の実現を目指し、地域金融機関ならではのESGの取組みを推進しています。

ENVIRONMENT

二人一花運動を
全店で展開中

西日本シティ銀行

西日本シティ銀行は、福岡市が展開する「二人一花」運動(※1)に賛同し、店舗の花壇などに花や緑を育て、彩りや潤いにあふれたおもてなしを全店で展開しています。



街頭の花壇

花の水やりをする行員

(※1)「一人一花」運動とは…市民・行政・一人ひとりが花と緑を育て、公園や歩道、会社、自宅など福岡市のあらゆる場所を花と緑でいっぱいにする取り組みです。(福岡市HPより)

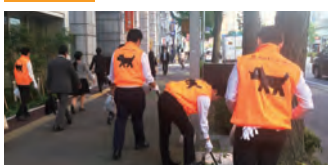
ENVIRONMENT

環境美化への取組み

西日本F H

西日本F Hグループでは、地域の環境美化を目的に、清掃ボランティア活動「地域のクリーンデー」を行っています。

2018年8月に、長崎銀行の本店営業部・本部において、本店やめがね橋周辺を清掃しました。また、10月には西日本F Hグループの職員が、地域の皆さまと一緒にJR博多駅周辺を清掃しました。

JR 博多駅
周辺の清掃めがね橋
周辺の清掃

SOCIAL

地域の
夏祭りに参加

西日本F H

2018年8月4日に開催された筑後地区最大の夏祭りである「水の祭典久留米まつり」の二万人のそろばん総踊りと同じく8月5日に開催された北九州市最大のイベントである「わっしょい百万夏祭りパレード」に、西日本F Hグループの役員が参加しました。



一万人のそろばん総踊り



わっしょい百万夏祭りパレード

SOCIAL

第54回
九州実業団剣道大会で
団体戦5連覇達成

西日本シティ銀行

2018年10月7日、「第54回九州実業団剣道大会」が開催されました。

団体戦では、西日本シティ銀行が5連覇、28回目の優勝を達成しました。また、女子個人戦では、佐々木行員が優勝、福屋行員が準優勝を果たしました。



団体戦優勝



女子個人戦優勝、準優勝

「那珂川市」市制施行PRイベントを開催



那珂川あそ部 スケルトンキャンプ



地方創生観光物産展

西日本シティ銀行は、2018年10月1日に市制が施行された「那珂川市」(2016年3月に「地方創生に関する包括連携協定」を締結)の市制PRを目的としたイベントを開催しました。

2018年10月8日と9日、西日本シティ銀行の本店正面ATM前広場において、那珂川市との共催で「那珂川あそ部 スケルトンキャンプ」を開催し、同市内に2019年3月オープン予定のキャンプ場「五ヶ山クロス」のPRを行いました。

10月10日には、西日本シティ銀行の本店正面ATM前広場において、那珂川市商工会と

連携し、那珂川市市制施行記念「地方創生観光物産展」を開催し、市内事業者の出店による市内産品の販売を行いました。

また、2018年10月9日から同市出身のデザイナーの山下良平氏がデザインしたイラストを用いた「記念通帳ケース」を、西日本シティ銀行の那珂川支店の窓口にて先着800名さまにプレゼントしました。

今後とも、地域とともに栄える銀行として、豊かな地域社会づくりに取り組んでまいります。



那珂川市出身のアーティスト 山下良平 画

記念通帳ケース

熊本学園大学で講義

「銀行と金融政策」

2018年6月13日、久保田会長は、熊本学園大学で商学部約100名を対象に、「銀行と金融政策」というテーマで講義を行いました。

講義では、銀行の役割や銀行業の成り立ちなどについてわかりやすく説明しました。また、その後、日本銀行のマイナス金利政策がもたらす影響や物価政策などについても詳しく解説しました。

最後に、久保田会長はこれから就職していく学生たちに向け、「自分のために一生懸命仕事をすることが大切である」とメッセージを伝えました。



熊本学園大学で講義する久保田会長

福岡・筑後地区

若手経営者の会「新翔会」で講演

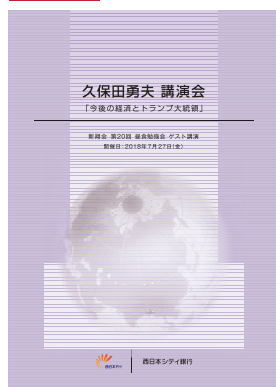
「今後の経済とトランプ大統領」

2018年7月27日、久保田会長は、福岡・筑後地区若手経営者の会「新翔会」で約70名を対象に、「今後の経済とトランプ大統領」というテーマで講演を行いました。

講演では、世界経済・日本経済の現状、トランプ大統領の政策「アメリカ第一主義」について詳しく説明し、トランプ大統領の経済政策、貿易政策、外交政策運営の実態と今後の予測について解説しました。



「新翔会」で講演する久保田会長



国内最高齢

田中力子さんの長寿をお祝い

2018年9月14日、西日本シティ銀行の谷川頭取は、福岡市の地域福祉活動を推進する組織である福岡市社会福祉協議会の会長として、9月15日の「老人の日」を前に、115歳の国内最高齢者である田中力子さんが暮らす福岡市東区の有料老人ホームを訪れ、お祝い状とお祝いの品を贈呈し、長寿をお祝いしました。



長寿をお祝いする谷川頭取



SOCIAL

西日本シティ銀行

第2回

「NC女性リーダーの会」を開催

西日本シティ銀行は、2018年7月20日、福岡で活躍されている女性経営者や女性リーダーを対象に、異業種交流・情報交換の場を提供する第2回「NC女性リーダーの会」を開催しました。

本交流会では、お取引先の女性経営者や女性リーダーのほか西日本シティ銀行の女性部長や女性支店長も加わり、地域企業との交流を通じて、経営課題や悩みの解消などを支援しました。

今後も、女性の活躍推進をサポートし、地域経済の活性化に貢献してまいります。



第2回「NC女性リーダーの会」の様子

SOCIAL

長崎銀行

「ながさきサマースクール
「お金のがっこう」」を開催

長崎銀行は、2018年8月2日に、「ながさきサマースクール」でお金のがっこう」を開催し、小学校5・6年生とその保護者が参加しました。子どもたちには、窓口体験などを通じて銀行やお金の大切さについて、保護者には「金融セミナー」を通じてライフプランニングの理解を深めていただきました。

参加した子どもたちからは、「お金を1枚でも数え間違えると、皆に迷惑をかけてしまうので、大変だと思った」などの感想が聞かれました。



銀行の窓口業務を体験



お札の数え方を学習

SOCIAL

西日本シティ銀行

「子どもがつくるまち
ミニふくおか2018」で
金融講座を開催

西日本シティ銀行は、2018年8月21日から23日にかけて、福岡市などが企画した小中学生を対象としたイベント「子どもがつくるまち ミニふくおか2018」に今年も参加しました。このイベントは子どもたちが仮想の「まち」の仕組みやルールを考えながら、店や会社を運営することで社会の疑似体験をするものです。

西日本シティ銀行は、ミニふくおかの「まち」の中で、「銀行」の運営と「大学」でお金や銀行に関する金融講座を行いました。子どもたちからは、「お金を数えるのが楽しかった」、「お金のことをよく知ることができた」といった声が聞かれました。



「ミニふくおか2018」の様子



「まち」の中の「大学」での金融講座



西日本シティ銀行

「おしごとワクワク探検」を実施

西日本シティ銀行では、夏休み期間中に「おしごとワクワク探検」を実施しました。

この取り組みは、西日本シティ銀行に勤務する職員の子どもたちが、親の職場を実際に体験することで職場や仕事についての理解を深め、また家族のコミュニケーションを促進するために企画したものです。

開催期間中には、25ヶ店で約150名が参加しました。

参加した子どもたちからは、「お父さんお母さんがかっこよかった」「おしごこのたいてんさが分かった」といった感想を聞くことができました。



本物の硬貨巻に触れる



ATMコーナーを清掃

西日本F H

グループ経営管理のPDCAサイクル

西日本F H（持株会社）が経営管理に特化し、グループ各社が事業執行に専念することにより、グループ経営管理の高度化を図っています。

西日本F H

西日本シティ銀行

監査等委員会設置会社の採用

ガバナンスの強化及び迅速かつ効率的な意思決定体制を構築しています。社外取締役を過半数配置することで、監査・監督機能の実効性を確保しています。

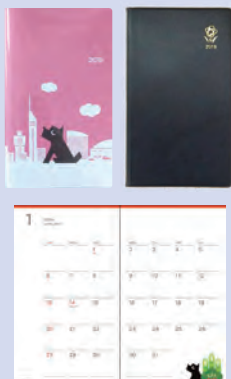
西日本F H

「グループ金融犯罪対策室」の新設

国際的に要請されているマネー・ローンダリング（資金洗浄）およびテロ資金供与対策に関し、グループでの体制強化を図るため、西日本F H（持株会社）に「グループ金融犯罪対策室」を新設しました。

2019年 カレンダー・手帳の紹介

手帳



卓上カレンダー



「ワンの西日本再発見」卓上カレンダー

月めくりカレンダー



「ワンの西日本再発見」

1枚ものカレンダー



「不二彩々」平松礼二氏

VIPカレンダー



「ワシントン・ナショナル・ギャラリー名画コレクション」

安心に向けた 取組み

西日本シティ銀行及び長崎銀行ではインターネットバンキングを利用した不正送金や二重電話詐欺（振り込め詐欺）等の金融犯罪の被害未然防止に向けた取組みを行っています。

インターネットバンキングの セキュリティ対策強化に 向けた取組み

西日本シティ銀行のシステム対策例

NCBダイレクト（個人のお客さま向け）では、普段とは異なるパソコンから接続された場合は「合言葉」による追加認証を行うなどの対策に取り組んでいます。特に、安全性が飛躍的に向上する「ワンタイムパスワード」のご利用を強くお勧めしており、携帯・スマートフォンをお持ちのお客さまにはアプリ（ソフトウェア）を、

お持ちでないお客さまにはキーホルダー型のワンタイムパスワード生成機（ハードトークン）をご提



ハードトークン

供しています。また、一定金額以上の振込みについては、ワンタイムパスワードのご利用を必須としています。NCBビジネスダイレクト（法人・個人事業主のお客さま向け）においても、登録したパソコン以外からは接続できない仕組みに加え、個人のお客さま向けと同様、ソフトウェアやハードトークンで利用可能な「ワンタイムパスワード」がご利用いただけます。

長崎銀行のシステム対策例

ながさきインターネットバンキング（個人のお客さま向け）には、「ワンタイムパスワード」または「メール通知パスワード」を導入し、いずれかを必ずご利用いただくことで、安全性の向上を図っております。

ながさきビジネスダイレクト（法人・個人事業主のお客さま向け）には、登録したパソコン以外からは接続できない仕組みを導入するとともに、キーホルダー型のワンタイムパスワード生成機（ハードトークン）で利用可能な「ワンタイムパスワード」を必ずご利用いただいています。

お客さまご利用の パソコンへの対策

西日本シティ銀行及び長崎銀行のホームページでは、偽サイトへの誘導

（フィッシング）や、ウイルス（スパイウェア）によるパスワード等の窃取を防止する、「不正送金対策ソフト」を無料でご提供しています。

二重電話詐欺

（振り込め詐欺）などの被害 未然防止に向けた取組み

携帯電話をしながら、ATMをご利用のお客さまや、窓口でのご出金のお客さまには、金融犯罪被害を防止する観点から、行員がお声をかけていただくとがございまして、何卒ご理解のほどお願いいたします。また、私ども職員や警察官が電話や店舗外で、暗証番号や口座番号や残高を尋ねたり、ATMの操作を直接電話で依頼することはありませんのでご注意ください。

障がいのあるお客さまに 配慮した取組み

全ての営業店に1台以上、店舗外ATMコーナーとあわせて、西日本シティ銀行は合計715台、長崎銀行は合計44台の視覚障がい者対応ATMを設置しています（平成30年9月末現在）。

また、代筆・代読のご対応を実施しています。詳しくは、お気軽に取引店窓口にお問い合わせください。

西日本シティ銀行のお客さま ご相談・お問い合わせ

●ご意見・苦情

◎西日本シティ銀行お客様サービス室

TEL.0120-162-105 または **FAX.092-461-1916**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00 **24時間**
（祝日及び銀行休業日は除きます）

◎西日本シティ銀行の本店窓口

●金融犯罪被害に関するご相談（振り込め詐欺・預金不正引出し等）

◎金融犯罪被害に関する相談窓口

TEL.0120-797-919

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日及び銀行休業日は除きます）
※営業時間外（平日夜間・休日）の場合はATMセンター宛にご連絡ください。
フリーダイヤル:0120-252-557

●金融ADR（裁判外紛争解決手続き）制度 指定紛争解決機関

◎全国銀行協会 相談室

TEL.0570-017109 または **TEL.03-5252-3772**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日及び銀行休業日は除きます）

◎信託協会 信託相談所

TEL.0120-817335 または **TEL.03-6206-3988**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:15（祝日及び銀行休業日は除きます）

●金融円滑化相談窓口

すべての営業店のご融資窓口及びビジネスサポートセンター、NCBいつでもプラザ（インストアプラザ）、ローン営業室においてご相談・お申込みください。

長崎銀行のお客さま ご相談・お問い合わせ

●ご意見・苦情

◎長崎銀行 お客さま相談室

TEL.095-829-4100 または **FAX.095-821-3185**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00 **24時間**
（祝日及び銀行休業日は除きます）

◎長崎銀行の本店窓口

●金融犯罪被害に関するご相談（振り込め詐欺・預金不正引出し等）

◎金融犯罪被害に関する相談窓口（事務部）

TEL.095-816-2211

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日及び銀行休業日は除きます）

●金融ADR（裁判外紛争解決手続き）制度 指定紛争解決機関

◎全国銀行協会 相談室

TEL.0570-017109 または **TEL.03-5252-3772**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日及び銀行休業日は除きます）

●金融円滑化相談窓口

すべての営業店のご融資窓口及びながさきローンプラザにおいてご相談・お申込みください。

損益の状況

【連結】

【西日本シティ銀行単体】

【長崎銀行単体】

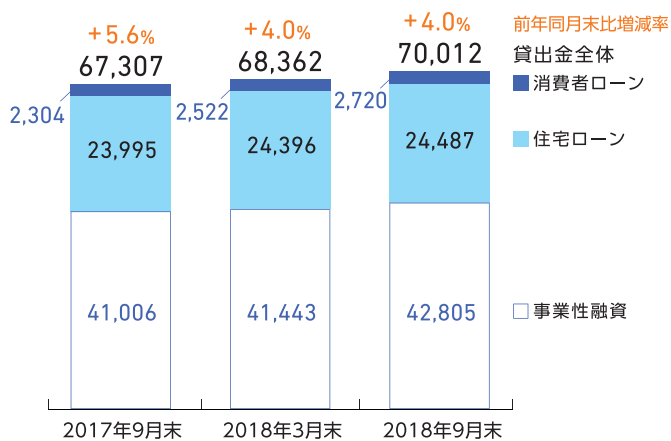
	単位:億円			単位:億円			単位:百万円		
	2019年3月期 第2四半期	前年同期比	2018年3月期 第2四半期	2019年3月期 第2四半期	前年同期比	2018年3月期 第2四半期	2019年3月期 第2四半期	前年同期比	2018年3月期 第2四半期
業務粗利益	599	△14	613	502	△17	519	1,722	△69	1,791
うち 資金利益	490	△1	491	459	△3	462	2,006	△68	2,074
うち 役務取引等利益	110	0	110	58	△1	59	△284	△2	△282
経費	405	△8	413	344	△9	353	1,658	30	1,628
実質業務純益	193	△6	199	157	△9	166	63	△99	162
株式等関係損益	1	△7	8	1	△144	145	-	-	-
信用コスト	8	△5	13	0	△7	7	△34	238	△272
その他の臨時損益	2	3	△1	1	3	△2	24	3	21
経常利益	188	△5	193	160	△142	302	122	△334	456
特別損益	△1	7	△8	△1	7	△8	0	1	△1
法人税等	57	1	56	47	1	46	33	△31	64
非支配株主に帰属する中間純利益	1	△3	4						
中間純利益(連結は親会社株主帰属分)	127	3	124	111	△136	247	88	△302	390
前年同期の特殊要因*を除く				111	1	110			

※西日本シティ銀行において、西日本FH(親会社)株式を同社へ売却したことに伴う株式等売却益(137億円)を計上。

貸出金

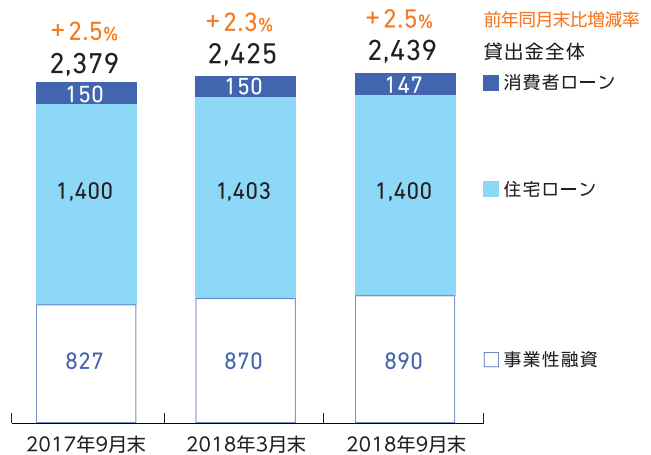
【西日本シティ銀行単体】

単位:億円



【長崎銀行単体】

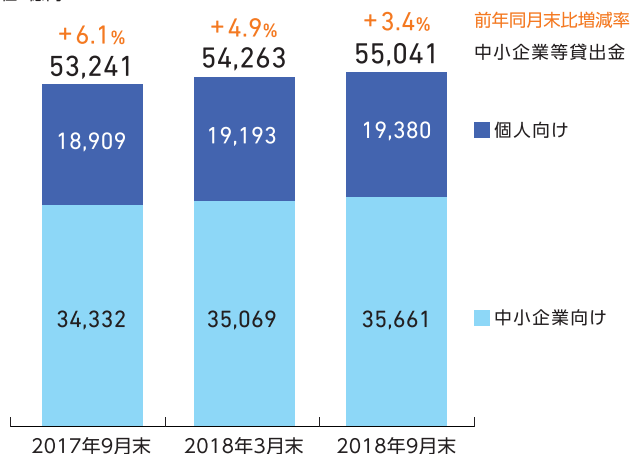
単位:億円



中小企業等貸出金

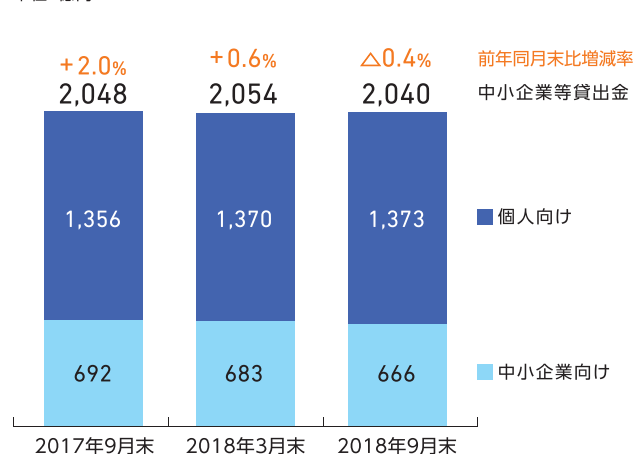
【西日本シティ銀行単体】

単位:億円



【長崎銀行単体】

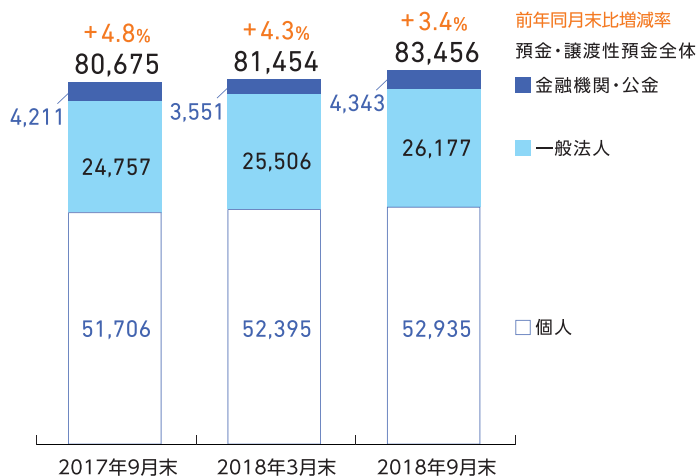
単位:億円



預金・譲渡性預金

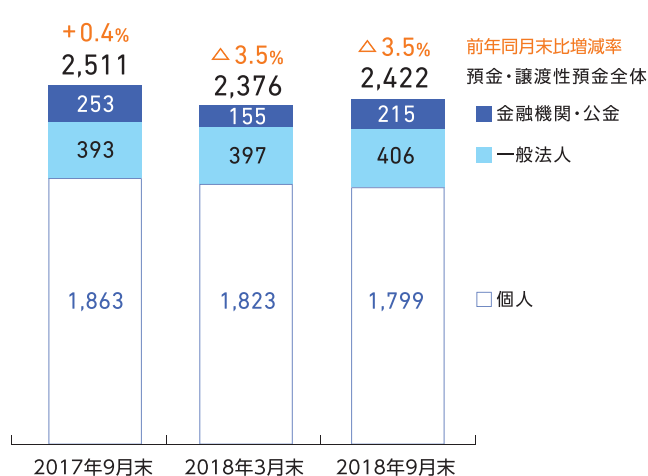
【西日本シティ銀行単体】

単位：億円



【長崎銀行単体】

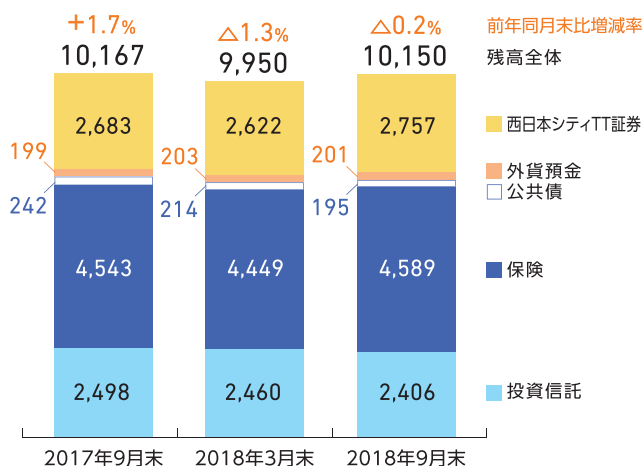
単位：億円



預り資産の残高

【グループ合算】

単位：億円

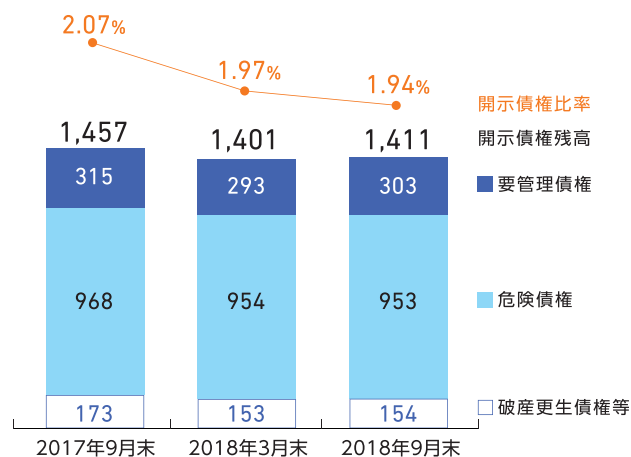


(注) グループ合算＝西日本シティ銀行＋長崎銀行＋西日本シティTT証券

金融再生法開示債権

【連結】

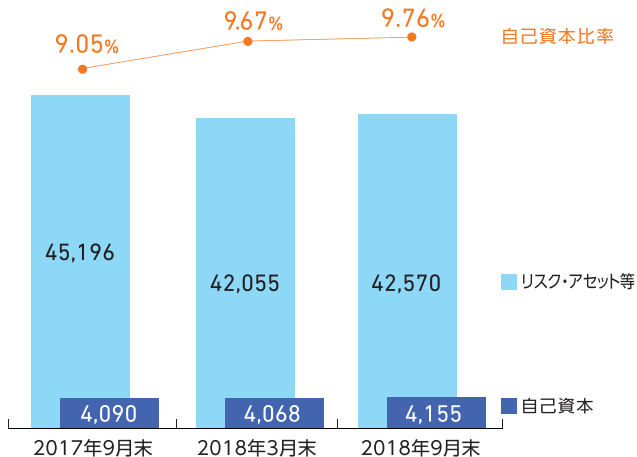
単位：億円



自己資本比率

【連結】

単位：億円



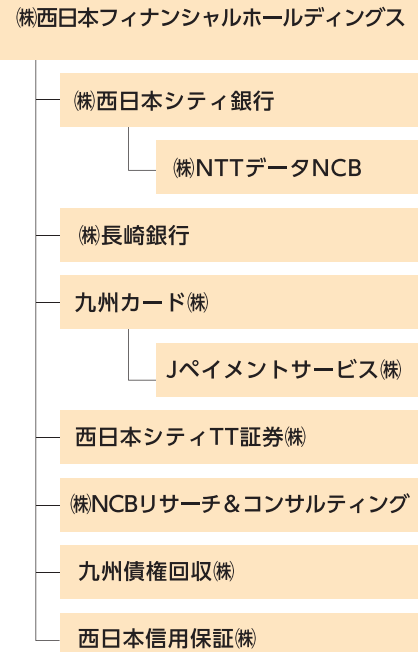
(注) リスク・アセット等の算出において次の手法を採用しています。
信用リスク・アセット額…基礎的内部格付手法
オペレーショナル・リスク相当額…粗利益配分手法

プロフィール

●株式会社 西日本フィナンシャルホールディングス

設立日	2016年10月3日		
本店所在地	福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号		
代表者	取締役社長(代表取締役) 谷川 浩道		
事業内容	銀行持株会社		
資本金	500億円	上場証券取引所	東京証券取引所及び福岡証券取引所
決算期	3月31日	単元株式数	100株

グループストラクチャー



グループ会社の概要

●株式会社 西日本シティ銀行

設立日	1944年12月1日
本店所在地	福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号
代表者	取締役頭取(代表取締役) 谷川 浩道
事業内容	銀行業
店舗数	183か店
従業員数	3,809名
総資産	10兆2,792億円
資本金	857億円
総預金	8兆3,456億円
総貸出金	7兆12億円
預り資産残高	6,921億円

●株式会社 長崎銀行

設立日	1912年11月11日
本店所在地	長崎市栄町3番14号
代表者	取締役頭取(代表取締役) 山本 一雄
事業内容	銀行業
店舗数	23か店
従業員数	259名
総資産	2,827億円
資本金	61億円
総預金	2,422億円
総貸出金	2,439億円
預り資産残高	471億円

●九州カード 株式会社

本店所在地	福岡市博多区博多駅前四丁目3番18号 サンライフセンタービル		
代表者	取締役社長(代表取締役) 小石原 洸		
事業内容	クレジットカード業・信用保証業		
総資産	446億円		
資本金	1億円		
会員数	887千人	加盟店数	53千店
カード取扱高	3,124億円	保証残高	1,167億円

●西日本シティTT証券 株式会社

本店所在地	福岡市博多区博多駅前一丁目3番6号		
代表者	取締役社長(代表取締役) 坂口 淳一		
事業内容	金融商品取引業		
総資産	141億円		
資本金	30億円		
預り資産残高	2,757億円		

●株式会社 NCBリサーチ&コンサルティング

本店所在地	福岡市博多区下川端町2番1号 博多座・西銀ビル13階		
代表者	取締役社長(代表取締役) 石田 保之		
事業内容	調査研究業・経営相談業		
総資産	7億円		
資本金	0.2億円		
会員数	4千社		

●九州債権回収 株式会社

本店所在地	福岡市博多区博多駅前二丁目5番19号 サンライフ第三ビル3階		
代表者	取締役社長(代表取締役) 北崎 道治		
事業内容	債権管理回収業		
総資産	32億円		
資本金	5億円		

●西日本信用保証 株式会社

本店所在地	福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号		
代表者	取締役社長(代表取締役) 石田 保之		
事業内容	信用保証業		
総資産	144億円		
資本金	0.5億円		
保証残高	1兆2,305億円		

●Jペイメントサービス 株式会社

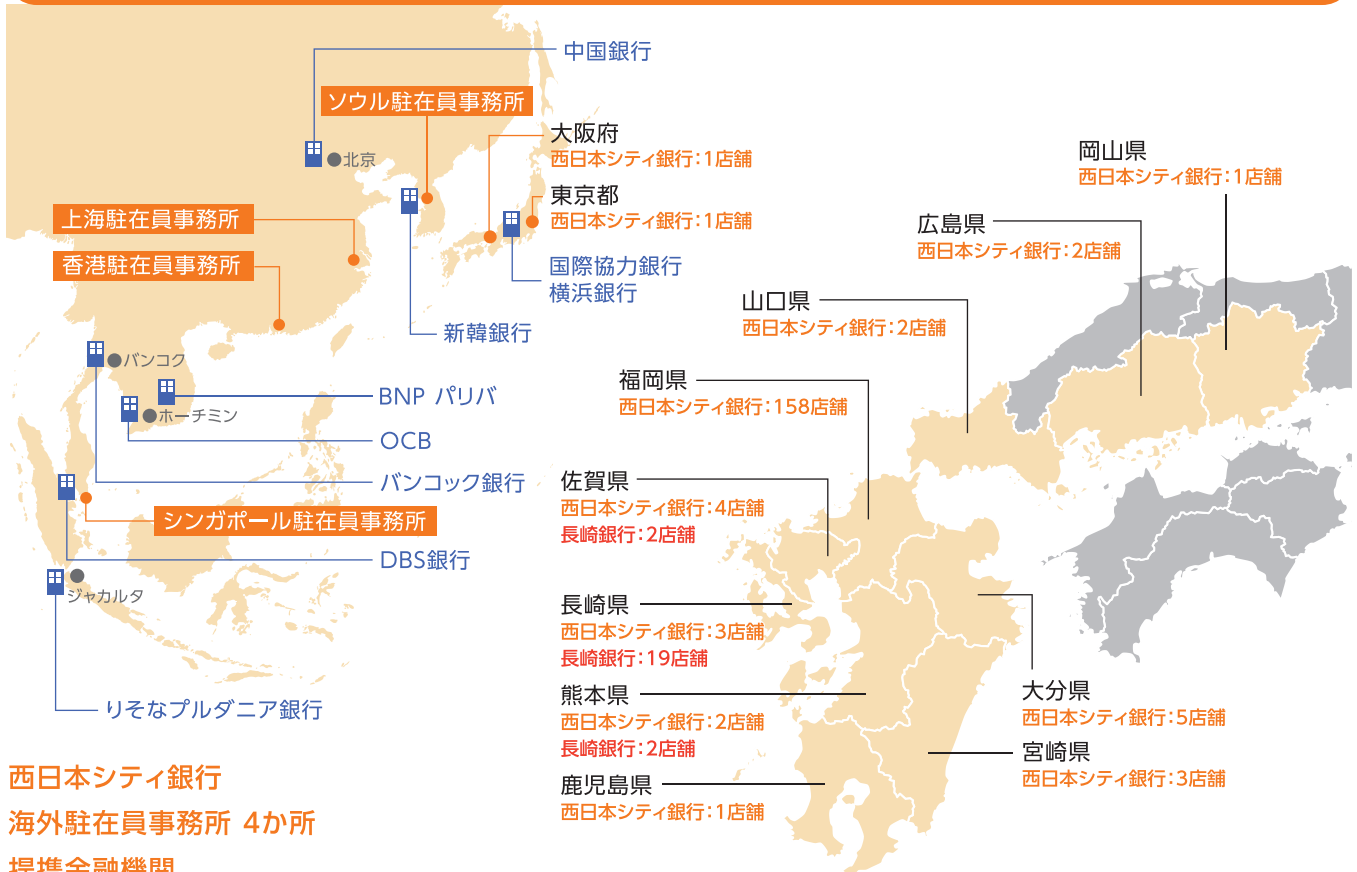
本店所在地	福岡市博多区博多駅前四丁目3番18号 サンライフセンタービル		
代表者	取締役社長(代表取締役) 大原 雅彦		
事業内容	決済代行業		
総資産	1.1億円		
資本金	1億円		

●株式会社 NTTデータNCB

本店所在地	福岡市博多区博多駅前一丁目17番21号 NTTDATA博多駅前ビル7階		
代表者	取締役社長(代表取締役) 狩野 芳徳		
事業内容	情報システムサービス業		
総資産	34億円		
資本金	0.5億円		

※本店所在地・代表者・事業内容は2018年9月末時点です。
 ※各種計数は2018年9月末時点の単体計数です。
 (但し、九州カードのカード取扱高は2017年度の計数)
 ※NTTデータNCBは、持分法適用関連会社です。
 ※Jペイメントサービスは、持分法非適用の非連結子会社です。

ネットワーク



西日本シティ銀行

海外駐在員事務所 4か所

提携金融機関

りそなブルダニア銀行(インドネシア) 1996年提携
中国銀行(中国) 2001年提携
国際協力銀行(日本) 2001年提携
新韓銀行(韓国) 2007年提携
OCB(ベトナム) 2008年提携
BNPパリバ(ベトナム) 2008年提携
バンコック銀行(タイ) 2009年提携
横浜銀行(日本) 2016年提携
DBS銀行(シンガポール) 2017年提携

西日本シティ銀行 183店舗 ATM 1,374台

店舗内/860台 店舗外/514台
※コンビニATM除く

西日本シティTT証券 19拠点

福岡県/9店舗・7サテライトブース
宮崎県/1店舗 熊本県/1店舗 鹿児島県/1店舗

長崎銀行 23店舗 ATM 44台

店舗内/30台 店舗外/14台
※コンビニATM除く

(2018年9月末現在)

株式のご案内

1. 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年とします。
2. 定時株主総会 6月に開催します。
3. 配当金の
お支払いについて 【期末配当金】3月31日の最終の株主名簿に記録された株主に対してお支払いします。
【中間配当金】取締役会の決議によって中間配当を行う場合は、9月30日の最終の株主名簿に記録された株主に対してお支払いします。
配当金のお受取りには、預金口座への振込をご利用いただけますと、速くて便利です。当社グループ会社の西日本シティ銀行・長崎銀行を是非ご利用ください。
4. 基準日 定時株主総会については3月31日とします。その他必要があるときは、あらかじめ公告します。
5. 公告方法 電子公告による公告とし、当社ホームページ(<http://www.nnfh.co.jp>)に掲載します。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、西日本新聞と日本経済新聞に掲載します。
6. 株主名簿管理人
及び特別口座の
口座管理機関 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社
(1) 事務取扱場所 福岡市中央区天神二丁目14番2号 日本証券代行株式会社 福岡支店
TEL 092-741-0284
(2) お問い合わせ先 〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
日本証券代行株式会社 代理人部/0120-707-843(フリーダイヤル)
7. ご注意 株主様の住所変更、買増・買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっています。
口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

※本誌に関する計数につきましては、原則として単位未満を切り捨てて表示しています。

2018年12月発行

株式会社西日本フィナンシャルホールディングス 経営企画部 総務広報グループ

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号

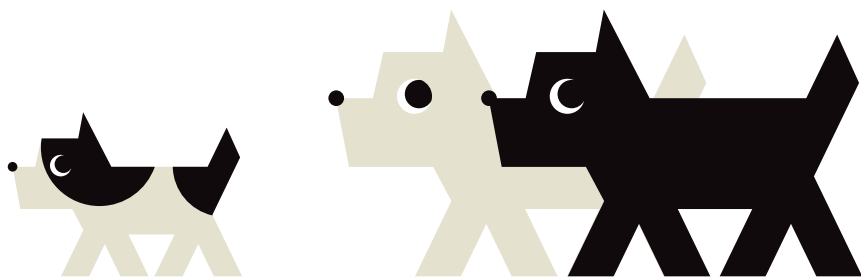
TEL 092-476-5050(代表) ホームページ <http://www.nnfh.co.jp>



西日本FH

西日本フィナンシャルホールディングス

<http://www.nnfh.co.jp/>



©GROOVISIONS

西日本シティ銀行ソーシャルメディア
公式アカウント



@ncbankofficial



@ncbank_official

「UCDA アワード2018」の金融機関部門において「特別賞」を受賞しました。

当社のミニディスクロージャー誌(2018年3月期)は、一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会(UCDA)が主催する「UCDA アワード2018」の金融機関部門において、「特別賞」を受賞いたしました。

※「UCDA アワード」は、企業(団体)・行政が生活者に発信するさまざまな情報媒体を、産業・学術・生活者の知見により開発した基準を使用して「第三者」が客観的に評価し、優れたコミュニケーションデザインを表彰するものです。